岩盤ボーリング柱状図

調査名　その他河川　赤石川　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　砂防　砂防

ボーリング名	No.19	調査位置	広島県三原市木原町地内	北緯	34° 23' 24.0255"
発注機関	広島県東部建設事務所 三原支所	調査期間	令和5年 2月16日～ 令和5年 2月21日	東経	133° 07' 58.8300"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	136.56m	角度	180 上 90 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	10.00m	地盤勾配	35° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦地下工機D1-48型
					エンジン：ヤンマーディゼルNFD-12　ポンプ：東邦地下工機BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD [%]	記事	孔内水位／測定月日
	135.91	0.65		粘土質砂礫										
1				玉石混り砂礫	褐								礫は、φ5～15mm程度の角礫。粘土は粘性強い。 玉石はφ7.5cm～10cm程度である。 礫はφ5～30mm程度の角礫主体である。	
2														
3														
4	131.86	4.70										0[0](100)		
5				風化凝灰岩	明褐灰	w4	h2	D	Ⅳ	d	D	0[0](100)	強風化して凝灰岩で礫状～土砂状として採取される。 岩級区分はDH級である。	
6	130.16	6.40												
				凝灰岩	褐灰	w3		C	Ⅲ	c	CL	0[0](100)	コアは岩片状～短柱状として採取される。 岩級区分はCL級。	
7	129.46	7.10												
8				凝灰岩	暗緑灰	w2	h1	B	Ⅲ	b	CM	23[41](100)	コアは短柱状～柱状コアとして採取される。 亀裂面はＴＹ褐色に変色し、茶褐色の粘土を挟む。 岩級区分はＣＭ級である。	
9												15[25](100)		
10	126.56	10.00										14[38](100)		
11														
12														
13														
14														
15														

標準貫入試験

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
16	1.15	16		
	1.45	300		
29	2.15	29		
	2.45	300		
50以上	3.15	50	220	
	3.37	220		
50以上	4.15	50	220	
	4.37	220		
50以上	5.15	50	100	
	5.26	100		
50以上	6.05	50	100	
	6.15	100		
50以上	7.00	貫入不能		
50以上	8.00	貫入不能		
50以上	9.00	貫入不能		
50以上	10.00	貫入不能		

原位置試験　室内試験

削孔状況

削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
2/16	180	86	HW/DB	0	60	0	W3/5	5
	60							
	60			0	60			
2/17	60			0	60			
	90			0	60	0	W3/5	0
	90							
	180			0	150			5
	180							
2/20	150	66	HW/DB	1	150			
	120			1	180			
	120			1	180			
2/21	120		HW/DI	2	180	0	W2/5	0
	180							
	180							